

下野市

子育て支援ニーズ調査ご協力のお願い

市民の皆様には、日ごろから市政発展のため、ご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。

下野市では、次代を担う子どもの健やかな成長と子育てを支える地域社会の形成をめざし、「下野市次世代育成支援行動計画」に基づき、さまざまな子育て支援に関する取り組みを進めてまいりました。

このたび、この計画の期間満了に伴い、新しい子ども・子育て支援制度に基づく「子ども・子育て支援事業計画」を策定することとなり、市民のみなさまの子ども・子育てに関する生活実態やご要望・ご意見などを把握するため、ニーズ調査を実施することといたしました。

このニーズ調査は、住民基本台帳の中から小学校就学前（0～5歳）のお子さん 1,400 名を無作為に選び、その保護者を対象にお願いするものです。ご回答いただいた内容は、今後の子育て支援施策を進めていくための基礎資料にのみ利用させていただくもので、回答者個人が特定されたり、個々の回答内容が他にもれたり、他の目的に利用されたりすることは一切ありません。

つきましては、ご多忙のこととは存じますが、本調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますよう、お願い申し上げます。

平成 25 年●月

下野市長 広瀬寿雄

ご記入にあたってのお願い

1. 封筒の宛て名のお子さんについて、お答えください。
2. アンケートは、お子さんの保護者の方がお答えください。「あなた」とはアンケートに回答される方を表します。
3. 回答は、当てはまる回答の数字に○印をつけていただく場合と、数字を記入する場合があります。また、設問によって○をつける数が異なりますので、注意書きに沿ってご記入ください。
4. ご記入いただいたアンケートは、**平成 25 年●月●日(●)**までに、同封の返信用封筒に入れ、お近くの郵便ポストにご投函ください。切手は必要ありません。

調査に関するご質問は…

下野市健康福祉部児童福祉課

電話：0285-52-1114

までお問い合わせください！



子ども・子育て支援新制度とは？

平成 24 年8月に「子ども・子育て関連3法」が可決・成立し、同月に公布されました。

この関連3法は、すべての子どもの良質な成育環境を保障し、子ども・子育て家庭を社会全体で支援することを目的とし、制度、財源を一元化して新しい仕組みを構築し、子どもの幼児期の学校教育・保育の一体的な提供、保育の量的拡充、家庭における養育支援を総合的に推進していくとするものです。



子ども・子育て支援の意義=子どもの視点に立った、子どもが健やかに成長することができる社会の実現



この子ども・子育て支援の意義に基づき、子育ての第一義的責任は親であり、家庭が教育の原点であるという前提のもと、保護者が、子育てについての責任を果たせるよう、課題解決に向けた取り組みを進めます。

- 質の高い幼児期の学校教育・保育の総合的な提供
- 待機児童解消に向けた保育の量的拡大・確保及び子どもが減少傾向にある地域の保育支援
- 地域の子育ての一層の充実

用語の定義

この調査票における用語の定義は以下のとおりです。

幼稚園	学校教育法に定める、3～5歳児に対して学校教育を行う施設（学校教育法第22条）
保育園	児童福祉法に定める、保育を必要とする0～5歳児に対して保育を行う施設（児童福祉法第39条）
認定こども園	幼稚園と保育所の機能を併せ持つ施設（就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律第2条第6項）
子育て	教育・保育その他の子どもの健やかな成長のために行われる支援
教育	問●までにおいては家庭での教育を含めた広い意味、問●以降においては幼児期の学校における教育の意味で用いている

2 子どもの育ちをめぐる環境についてうかがいます

問6 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)に日常的に関わっている方はどなた(施設)ですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | | | |
|----------|--------|-----------|------------|
| 1. 父母ともに | 2. 母親 | 3. 父親 | 4. 祖父母 |
| 5. 幼稚園 | 6. 保育園 | 7. 認定こども園 | 8. その他 () |

問7 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)に、もっとも影響すると思われる環境は何だと思えますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | | |
|--------|-----------|------------|
| 1. 家庭 | 2. 地域 | 3. 幼稚園 |
| 4. 保育園 | 5. 認定こども園 | 6. その他 () |

問8 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。(あてはまるものすべてに○)

- | |
|------------------------------------|
| 1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる |
| 2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる |
| 3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる |
| 4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる |
| 5. いずれもない |

【問8で「1」、「2」(祖父母等の親族にみてもらえる)を選択した方】

問8-1 祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。(あてはまるものすべてに○)

- | |
|---|
| 1. 祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる |
| 2. 祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である |
| 3. 祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である |
| 4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい |
| 5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある |
| 6. その他 () |

【問8で「3」、「4」(友人・知人にみてもらえる)を選択した方】

問8-2 友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。(あてはまるものすべてに○)

- | |
|---|
| 1. 友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる |
| 2. 友人・知人の身体的負担が大きく心配である |
| 3. 友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である |
| 4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい |
| 5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある |
| 6. その他 () |

問9 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。(○は1つ)

- | | |
|----------|-----------|
| 1. いる/ある | 2. いない/ない |
|----------|-----------|

【問9で「1」(いる／ある)を選択した方】

問9-1 お子さんの子育て(教育を含む)に関して、気軽に相談できる先は、誰(どこ)ですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-------------------|--------------------------------|
| 1. 祖父母等の親族 | 2. 友人や知人 |
| 3. 近所の人 | 4. 子育て支援施設(子育て支援センター・児童館等)・NPO |
| 5. 保健福祉センター(保健師等) | 6. 保育士 |
| 7. 幼稚園教諭 | 8. 民生委員・児童委員 |
| 9. かかりつけの医師 | 10. 自治体の子育て関連担当窓口 |
| 11. その他() | |

3 宛名のお子さんの保護者の就労状況についてうかがいます

この項目に出てくる「フルタイム」「パート・アルバイト等」とは…

■フルタイム



1週5日程度・
1日8時間程度
の就労

■パート・アルバイト等
フルタイム以外の就労



問10 宛て名のお子さんの保護者の現在の就労状況(自営業、家族従事者含む)をうかがいます。(○は1つ)

①母親	②父親	
1	1	フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
2	2	フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である
3	3	パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
4	4	パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である
5	5	以前は就労していたが、現在は就労していない
6	6	これまで就労したことがない

【問10で①母親と②父親でそれぞれ「1」～「4」(就労している)を選択した方】

問10-1 週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。(□内に数字でご記入ください。数字は一桁に一字。)

①母親	1週当たり □ □ 日	1日当たり □ □ 時間
②父親	1週当たり □ □ 日	1日当たり □ □ 時間

問10-2 家を出る時間と帰宅時間をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。必ず、時間は24時間制でご記入ください(数字は一桁に一字)。

①母親	家を出る時間 □ □ 時	帰宅時間 □ □ 時
②父親	家を出る時間 □ □ 時	帰宅時間 □ □ 時

【問 10 の①母親と②父親でそれぞれで「3」または「4」(パート・アルバイト等で就労)を選択した方】

問 11 フルタイムへの転換希望はありますか。(○は1つ)

①母親	②父親	
1	1	フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
2	2	フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3	3	パート・アルバイト等就労を続けることを希望
4	4	パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい

【問 10 の①母親と②父親で「5」または「6」(就労していない)を選択した方】

問 12 就労したいという希望はありますか。

①母親(番号と記号それぞれ○は1つ。また数字は一枠に一字。)

1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)

2. 1年より先、一番下の子どもが 歳になったところに就労したい

3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい

希望する就労形態 →

ア. フルタイム

イ. パートタイム、アルバイト等(「フルタイム」以外)
⇒1週あたり 日 1日あたり 時間

②父親(番号と記号それぞれ○は1つ。また数字は一枠に一字。)

1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)

2. 1年より先、一番下の子どもが 歳になったところに就労したい

3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい

希望する就労形態 →

ア. フルタイム

イ. パートタイム、アルバイト等(「フルタイム」以外)
⇒1週あたり 日 1日あたり 時間

4 宛て名のお子さんの平日の定期的な教育・保育サービスの利用状況についてうかがい

問 13 宛て名のお子さんは現在、幼稚園や保育園などの「定期的な教育・保育サービス」を利用されていますか。(○は1つ)

1. 利用している 2. 利用していない

【問 13 で「1」(利用している)を選択した方】

問 13-1 宛て名のお子さんは、平日どのような教育・保育サービスを利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用しているサービス番号をお答えください。(あてはまるものすべてに○)

サービス番号	
1. 幼稚園 (通常の就園時間の利用)	2. 幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間を延長して預かるサービスのうち定期的な利用のみ)
3. 保育園 (国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けたもの)	4. 認定こども園 (幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設)
5. 家庭的保育 (育者の家庭等で子どもを保育するサービス)	6. 事業所内保育施設 (企業が主に従業員用に運営する施設)
7. その他の認可外の保育施設	8. 居宅訪問型保育 (ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭で保育するサービス)
9. ファミリー・サポート・センター (「子育ての手助けをしてほしいかた(依頼会員)」と「子育ての応援をしたいかた(協力会員)」が会員になり、育児に関する相互援助を行うシステム)	10. その他 ()

【問 13 で「1」(利用している)を選択した方】

問 13-2 平日に定期的に利用している教育・保育サービスについて、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。1週当たり何時間(何時から何時まで)かを、カッコ内にご記入ください。時間は必ず 24 時間制(例:9時~18時)でご記入ください。

問 13-1 で選択したサービス番号

(1) 現在	1 週当たり <input type="text"/> 日	1 日当たり <input type="text"/> <input type="text"/> 時間	<input type="text"/> <input type="text"/> 時~ <input type="text"/> <input type="text"/> 時
(2) 希望	1 週当たり <input type="text"/> 日	1 日当たり <input type="text"/> <input type="text"/> 時間	<input type="text"/> <input type="text"/> 時~ <input type="text"/> <input type="text"/> 時

問 13-1 で選択したサービス番号

(1) 現在	1 週当たり <input type="text"/> 日	1 日当たり <input type="text"/> <input type="text"/> 時間	<input type="text"/> <input type="text"/> 時~ <input type="text"/> <input type="text"/> 時
(2) 希望	1 週当たり <input type="text"/> 日	1 日当たり <input type="text"/> <input type="text"/> 時間	<input type="text"/> <input type="text"/> 時~ <input type="text"/> <input type="text"/> 時

【問 13 で「1」(利用している)を選択した方】

問 13-3 現在利用している教育・保育サービスの実施場所はどこですか。下野市内を選ばれた方は施設名を、市外を選ばれた方は自治体名をお書きください。(○は1つ)

1. 下野市内 (施設名: <input type="text"/>)	2. 市外 (自治体名: <input type="text"/>)
--------------------------------------	-------------------------------------

問 18 地域子育て支援センターについて、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いますか。おおよその利用回数（頻度）もご記入ください。（○は1つ。また数字は一桁に一字。）

1 利用していないが、今後利用したい
⇒1週あたり 回 もしくは 1か月あたり 回程度

2 すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい
⇒1週あたりさらに 回 もしくは 1か月あたりさらに 回程度

3 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない

問 19 下記のサービスで知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。（①～⑫それぞれ、A～Cの項目ごとに○は1つ）なお、サービスによっては、お住まいの地域で実施されていないものもあります。

	A	B	C
	知っている	これまでに利用したことがある	今後利用したい
①母親（父親）学級、両親学級、育児学級	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
②保健福祉センターの情報・相談	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
③家庭教育に関する学級・講座	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
④教育相談センター・教育相談室	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑤保育園や幼稚園の園庭等の開放	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑥認定こども園	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑦地域子育て支援センター	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑧児童館	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑨家庭児童相談窓口（児童福祉課）	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑩育児ママリフレッシュ利用券	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑪ファミリー・サポート・センター	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑫幼児2人同乗自転車購入補助金	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ

7 宛て名のお子さんの土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育サービスの利用希望についてうかがい

問 20 宛て名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育サービスの利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）。希望がある場合は、利用したい時間帯を24時間制でご記入ください。なお、これらのサービスの利用には、一定の利用者負担が発生します。

※教育・保育サービスとは、幼稚園、保育園、認可外保育施設などのサービスを指しますが、親族・知人による預かりは含みません。

①土曜日（○は1つ。また数字は一桁に一字。）

1. 利用する必要はない

2. ほぼ毎週利用したい → 利用したい時間帯

3. 月に1～2回は利用したい → 時から 時まで

②日曜・祝日(○は1つ。また数字は一枠に一字。)

- | | |
|-----------------|---------------------------|
| 1. 利用する必要はない | |
| 2. ほぼ毎週利用したい | ┌───┐
└───┘ → 利用したい時間帯 |
| 3. 月に1~2回は利用したい | |
| | □□ 時 から □□ 時まで |

【問 20 で①もしくは②で「3」(月に1~2回は利用したい)を選択した方】

問 20-1 毎週ではなく、たまに利用したい理由はなんですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|--------------------|----------------------------|
| 1. 月に数回仕事が入るため | 2. 平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため |
| 3. 親族の介護や手伝いが必要なため | 4. 息抜きのため |
| 5. その他 () | |

【幼稚園を利用されている方】

問 21 宛て名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育サービスの利用を希望しますか。希望がある場合は、利用したい時間帯を24時間制でご記入ください。なお、これらのサービスの利用には、一定の利用者負担が発生します。(○は1つ。また数字は一枠に一字。)

- | | |
|--------------------|---------------------------|
| 1. 利用する必要はない | |
| 2. 休みの期間中ほぼ毎日利用したい | ┌───┐
└───┘ → 利用したい時間帯 |
| 3. 休みの期間中週に数日利用したい | |
| | □□ 時 から □□ 時まで |

【問 21 で「3」(休みの期間中、週に数日利用したい)を選択した方】

問 21-1 毎日ではなく、たまに利用したい理由はなんですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|--------------------|-----------------------|
| 1. 週に数回仕事が入るため | 2. 買い物等の用事をまとめて済ませるため |
| 3. 親族の介護や手伝いが必要なため | 4. 息抜きのため |
| 5. その他 () | |

8 宛て名のお子さんの病気の際の対応についてうかがいます

【問 13-1で「1」(平日の定期的な教育・保育サービスを利用している)を選択した方】

問 22 この1年間に、宛て名のお子さんが病気やケガで通常のサービスが利用できなかったことはありますか。(○は1つ)

1. あった 2. なかった

【問 22 で「1」(病気やケガで通常のサービスが利用できなかったことがあった)を選択した方】

問 22-1 宛て名のお子さんが病気やけがで普段利用している教育・保育のサービスが利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法はどれですか。それぞれの日数も□内にご記入ください。(あてはまるものすべてに○。また数字は一桁に一字。)

ア. 父親が休んだ	□ □ 日
イ. 母親が休んだ	□ □ 日
ウ. (同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった	□ □ 日
エ. 父親または母親のうち就労していない方が子どもをみた	□ □ 日
オ. 病児・病後児の保育を利用した	□ □ 日
カ. ベビーシッターを利用した	□ □ 日
キ. ファミリー・サポート・センターを利用した	□ □ 日
ク. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	□ □ 日
ケ. その他 ()	□ □ 日

【問 22-1で「ア」、「イ」(父親か母親が休んだ)を選択した方】

問 22-2 その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。日数についても□内にご記入ください。なお、病児・病後児のためのサービス等の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。(○は1つ。また数字は一桁に一字。)

1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい ⇒ □ □ 日
2. 利用したいとは思わない

【問 22-1で「ウ」～「ケ」(両親が休まずに対応した方)を選択した方】

問 22-3 その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思われましたか。また、「ウ」から「ケ」の日数のうち仕事を休んで看たかった日数についても数字でご記入ください。(○は1つ。また数字は一桁に一字)

1. できれば仕事を休んで看たい ⇒ □ □ 日
2. 休んで看ることは非常に難しい

【問 22-3 で「2」(休んで看ることは非常に難しい)を選択した方】

問 22-4 そう思われる理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 子どもの看護を理由に休みがとれない 2. 自営業なので休めない
3. 休暇日数が足りないので休めない 4. その他 ()

9 宛て名のお子さんの不定期の教育・保育サービスや宿泊を伴う一時預かり等の利用についてうかがいます

問 23 宛て名のお子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用しているサービスはありますか。1年間の利用日数(おおよそ)も口内にご記入ください。(あてはまるものすべてに○。また数字は一桁に一字。)

1. 一時預かり	<input type="text"/>	<input type="text"/>	日
2. 幼稚園の預かり保育	<input type="text"/>	<input type="text"/>	日
3. ファミリー・サポート・センター	<input type="text"/>	<input type="text"/>	日
4. 夜間養護等事業：トワイライトステイ※下野市では実施していません。	<input type="text"/>	<input type="text"/>	日
5. ベビーシッター	<input type="text"/>	<input type="text"/>	日
6. その他()	<input type="text"/>	<input type="text"/>	日
7. 利用していない			

問 24 宛て名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらいサービスを利用する必要があると思いますか。利用希望の有無について選択し、必要な日数をご記入ください。なおサービスの利用にあたっては、一定の利用料がかかります。(番号と記号あてはまるものすべてに○。また数字は一桁に一字。)

1. 利用したい	計	<input type="text"/>	<input type="text"/>	日
ア. 私用(買物、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の習い事等)、リフレッシュ目的		<input type="text"/>	<input type="text"/>	日
イ. 冠婚葬祭、学校行事、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の通院等		<input type="text"/>	<input type="text"/>	日
ウ. 不定期の就労		<input type="text"/>	<input type="text"/>	日
エ. その他()		<input type="text"/>	<input type="text"/>	日
2. 利用する必要はない				

問 25 この1年間に、保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族の病気など)により、宛名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか(預け先が見つからなかった場合も含まれます)。あった場合は、この1年間の対処方法を選択し、それぞれの日数も口内に数字でご記入ください。(あてはまるものすべてに○。また数字は一桁に一字。)

1. あった				
ア. (同居者を含む)親族・知人にみてもらった	<input type="text"/>	<input type="text"/>		泊
イ. 短期入所生活援助事業(ショートステイ)を利用した (児童養護施設等で一定期間、子どもを保護するサービス)	<input type="text"/>	<input type="text"/>		泊
ウ. イ以外の保育サービス(認可外保育施設、ベビーシッター等)を利用した	<input type="text"/>	<input type="text"/>		泊
エ. 仕方なく子どもを同行させた	<input type="text"/>	<input type="text"/>		泊
オ. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	<input type="text"/>	<input type="text"/>		泊
カ. その他()	<input type="text"/>	<input type="text"/>		泊
2. なかった				

【問 25 で「1」(家族以外にみてもらわなければならないことがあった)の「ア」(親族・知人にみてもらった)を選択した(親族・知人に子どもをみてもらった)方】

問 25-1 その場合の困難度はどの程度でしたか。(○は1つ)

1. 非常に困難	2. どちらかという困難	3. 特に困難ではない
----------	--------------	-------------

10 宛て名のお子さんが来年度小学校に入学する方へ、入学後の過ごし方についてうかがいます

問 26 宛て名のお子さんについて、小学校入学後、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。

小学校1～3年生、小学校4～6年生それぞれあてはまるものを選択し、それぞれ希望する週あたり日数を数字でご記入ください。また、「放課後児童クラブ(公立学童保育)」の場合には、利用を希望する時間も□内にご記入ください。必ず、時間は24時間制でご記入ください。(数字は一枠に一字)

【放課後児童クラブ(公立学童)】 保護者が就労等により昼間家庭にいない小学生全学年を対象として保護者に代わって預かり、授業の終了後に適切な遊び及び生活の場を与えて、その健全な育成を図るサービスです。1月当りの利用量は6,000円程度です。

	①小学校1～3年生まで	②小学校4～6年生まで
1. 自宅	週に □ □ 日くらい	週に □ □ 日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週に □ □ 日くらい	週に □ □ 日くらい
3. 習い事(音楽、スポーツ、習字など)	週に □ □ 日くらい	週に □ □ 日くらい
4. 児童館※ ¹	週に □ □ 日くらい	週に □ □ 日くらい
5. 放課後子ども教室※ ²	週に □ □ 日くらい	週に □ □ 日くらい
6. 放課後児童クラブ(公立学童保育)	週に □ □ 日くらい →下校時から □ □ 時まで	週に □ □ 日くらい →下校時から □ □ 時まで
7. 幼稚園の預かり保育	週に □ □ 日くらい	週に □ □ 日くらい
8. ファミリー・サポート・センター	週に □ □ 日くらい	週に □ □ 日くらい
9. その他(公民館、公園など)	週に □ □ 日くらい	週に □ □ 日くらい

(※1) 児童館で行う放課後児童クラブを利用している場合は「6」を選択

(※2) 地域の方々の参画を得て、子どもたちと勉強やスポーツ・文化活動等を行うことで、子どもたちの安心・安全な居場所を提供する教室です。

【問 26 で「6」(放課後児童クラブ(公立学童保育))を利用したいを選択した方】

問 27 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。また利用したい時間帯を、24時間制でご記入ください(数字は一枠に一字)。

※サービスの利用には、一定の利用料がかかります。

①土曜日(○は1つ。また数字は一枠に一字。)

1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい	→	利用したい時間帯 □ □ 時から □ □ 時まで
2. 高学年(4～6年生)になっても利用したい		
3. 利用する必要はない		

②日曜・祝日(○は1つ。また数字は一枠に一字。)

1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい	→	利用したい時間帯 □ □ 時から □ □ 時まで
2. 高学年(4～6年生)になっても利用したい		
3. 利用する必要はない		

問 28 宛名のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望はありますか。また利用したい時間帯を、24 時間制でご記入ください(○は1つ。また数字は一枠に一字。)

※サービスの利用には、一定の利用料がかかります。

1. 低学年(1~3年生)の間は利用したい	
2. 高学年(4~6年生)になっても利用したい	
3. 利用する必要はない	

11 すべての方に、育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度についてうかがいます

問 29 宛名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。(○は1つ)また、取得していない方はその理由をご記入ください。

①母親 (いずれかに○)	②父親 (いずれかに○)
1. 働いていなかった	1. 働いていなかった
2. 取得した(取得中である)	2. 取得した(取得中である)
3. 取得していない	3. 取得していない

⇒ 取得していない理由 (下から番号を選んでご記入ください) (あてはまるものすべてに○)

①母親	②父親	
1	1	職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった
2	2	仕事が忙しかった
3	3	(産休後に) 仕事に早く復帰したかった
4	4	仕事に戻るのが難しそうだった
5	5	昇給・昇格などが遅れそうだった
6	6	収入減となり、経済的に苦しくなる
7	7	保育園などに預けることができた
8	8	配偶者が育児休業制度を利用した
9	9	配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった
10	10	子育てや家事に専念するため退職した
11	11	職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)
12	12	有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった
13	13	育児休業を取得できることを知らなかった
14	14	産前産後の休暇(産前6週間、産後8週間)を取得できることを知らず、退職した
15	15	その他()

【問 29 で「2」(育児休業を取得した)を選択した方】

問 29-1 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。(○は1つ)

①母親	②父親	
1	1	育児休業取得後、職場に復帰した
2	2	現在も育児休業中である
3	3	育児休業中に離職した

12 地域とのかかわりについてうかがいます

問 30 あなたには、子育てのことで交流したり相談できる仲間がいますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-------------------------|-----------------------|
| 1. 困ったときに子どもを預けられる仲間がいる | 2. 子どもと一緒に出かけられる仲間がいる |
| 3. 子育てについて相談し合える仲間がいる | 4. まめに連絡をくれる仲間がいる |
| 5. 特にいない | |

問 31 あなたは、子育てサークルなどの自主的なグループ活動などに参加していますか。(○は1つ)

- | | |
|-----------------------------|------------------------------|
| 1. 現在は参加しておらず、今後も参加するつもりはない | 2. 現在は参加していないが、今後機会があれば参加したい |
| 3. 現在参加しているが、今後は参加するつもりはない | 4. 現在参加しており、今後も参加するつもりである |

【問 31 で「2～4」(現在子育てグループなどの活動に参加していない、今後参加しない)を選択した方】

問 31-1 参加していない理由、または今後参加しない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|----------------------|------------------------|
| 1. 活動の情報や参加方法を知らないから | 2. 身近な場所で参加できる活動がないから |
| 3. 活動に参加する余裕や時間がないから | 4. 気軽に参加したり、やめたりできないから |
| 5. 人間関係がわずらわしいから | 6. 特に必要を感じないから |
| 7. その他 () | |

問 32 子育てに関して、地域の人にどのようなことを望みますか。(あてはまるものすべてに○)

- | |
|-------------------------------------|
| 1. 子どもや親子連れに対して、気軽にあいさつしたり、声をかけてほしい |
| 2. 子どもが危険なことや、悪いことをしたときには注意をしてほしい |
| 3. 話し相手や相談相手になってほしい |
| 4. 用事があるときなどに、子どもを預かってほしい |
| 5. 家事や子どもの世話を手伝ってほしい |
| 6. 子どもと一緒に遊んだり、絵本を読んだりしてほしい |
| 7. 親子が参加する地域のイベント等に参加したり、企画・運営してほしい |
| 8. 子育てに関してあまり干渉しないでほしい |
| 9. その他 () |
| 10. 特にない |

13 子育て全般についてうかがいます

問 33 あなたは、自分にとって子育てを楽しんでいることが多いと思いますか。それとも辛いと感じることが多いと思いますか。(○は1つ)

- | | |
|-------------------|-----------------------------|
| 1. 楽しいと感じることの方が多い | 2. 楽しいと感じることと辛いと感じることが同じくらい |
| 3. 辛いと感じることの方が多い | 4. その他 () |
| 5. わからない | |

【問 33 で「1」～「3」(子育てが楽しいあるいは辛いと感じる)を選択した方】

問 33-1 問 33 で「1」を選んだ方は、子育てをする中でどのような支援・対策が有効と感じていますか。また、「2」・「3」を選んだ方は、自分にとって子育ての辛さを解消するために必要なことは何ですか。(○は3つまで)

1. 地域における子育て支援の充実	2. 保育サービスの充実
3. 子育て支援のネットワークづくり	4. 地域における子どもの活動拠点の充実
5. 妊娠・出産に対する支援	6. 母親・乳児の健康に対する安心
7. 子どもの教育環境	8. 子育てしやすい住居・まちの環境面での充実
9. 仕事と家庭生活の両立	10. 子どもを対象にした犯罪・事故の軽減
11. 保護を要する児童に対する支援	12. その他 ()

問 34 下野市の子育て・子育て環境についておうかがします。子どもの遊び場や安全などに関する以下の項目について、日頃どのように感じていますか。(○はそれぞれ1つ)

	満足している	やや満足している	やや不満である	不満である
①公園など近所で子どもを遊ばせる場所	1	2	3	4
②児童館など雨の日でも子どもを遊ばせる場所	1	2	3	4
③公園や児童館の広さや遊具などの設備	1	2	3	4
④歩道などベビーカーでの移動のしやすさ	1	2	3	4
⑤交通事故など子どもの交通面での安全性	1	2	3	4
⑥犯罪被害など子どもの防犯面での安全性	1	2	3	4
⑦公共施設や大型店舗などで子ども連れへの配慮	1	2	3	4
⑧地域社会での子育てへのかかわり	1	2	3	4

問 35 今後、子どもを安心して産み育てられる環境をつくっていくために、下野市に充実を期待することは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 児童館など、親子が安心して集まれる身近な場、イベントの機会がほしい。
2. 子連れでも出かけやすく楽しめる場所を増やしてほしい
3. 子育てに困った時に相談したり情報を得られる場をつくってほしい
4. 保育園を増やしてほしい
5. 幼稚園を増やしてほしい
6. 認定こども園（保育園と幼稚園の機能を併せもつ施設）をふやしてほしい
7. 専業主婦など誰でも気軽に利用できる保育サービスがほしい
8. 安心して子どもが医療機関にかかれる体制を整備してほしい
9. 公営住宅での多子世帯の優先入居や広い部屋の割り当てなど、住宅面の配慮がほしい
10. 残業時間の短縮や取得促進など企業に対して職場環境の改善を働きかけてほしい
11. 子育てについて学べるきかいをつくってほしい
12. その他 ()

その他、子育てに関して日頃お感じになっていることや悩みごと、あるいはお子さんを育てている上で気をつけていること、下野市への要望事項等がありましたら、ご自由にお書きください。

調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。
切手は貼らずに同封の封筒に入れて、ご投函ください。